

GHANA

2020.12



保健医療

現地ニーズレポート

経済産業省

令和2年度技術協力活用型・

新興国市場開拓事業補助金

(社会課題解決型国際共同開発事業

(製品・サービス開発等支援事業))

アイ・シー・ネット株式会社



CONTENTS

- 03 概況・特徴
- 13 業界構造
- 19 市場規模
- 32 ニーズが見込まれる製品・サービス
- 34 パートナーとすべき現地企業の特徴
- 35 現地パートナー候補リスト
- 38 参入可能性
- 40 参入事例
- 41 日本の取り組み



健康水準および医療水準

- 近隣諸国と比較すると、平均寿命、健康寿命ともに長く、母子保健指標も良好である。

	男性	女性
平均寿命	62.5歳	64.4歳
健康寿命	55.8歳	57.0歳
15歳～60歳の死亡率 1,000人あたり	262人	222人
5歳以下の乳幼児死亡率 1,000人あたり	48人	
妊産婦死亡率 10万人あたり	308人	
新生児死亡率 1000人あたり	24人	
若年出産率(15-19歳女性1,000人あたり)	75人	
HIV新規感染者(1,000人あたり)(2018年)	0.7人	
結核発症率(100,000人あたり)(2018年)	148人	
マラリア発症率(1,000人あたり)(2018年)	224人	
30-70歳の心血管疾患・癌・糖尿病・慢性呼吸器疾患(2018年)	20.8%	
高血圧率	23.7%	
若年肥満率(5-19歳)	2.1%	
成年肥満率(18歳以上)	10.9%	

(出所)WHO,(2020), World Health Statistics2020, < <https://apps.who.int/iris/bitstream/handle/10665/332070/9789240005105-eng.pdf?ua=1> >



死亡要因の変化(2007年と2017年の比較)

- 2007年、2017年ともに死因1位はマラリアであるが、変化率をみると大きく減少している。
- HIV/AIDSの変化率が最も減少しており、死因順位も2位から6位に下がっている。
- 一方、変化率が10%以上増加したものは、虚血性心疾患、脳卒中、交通事故、糖尿病である。

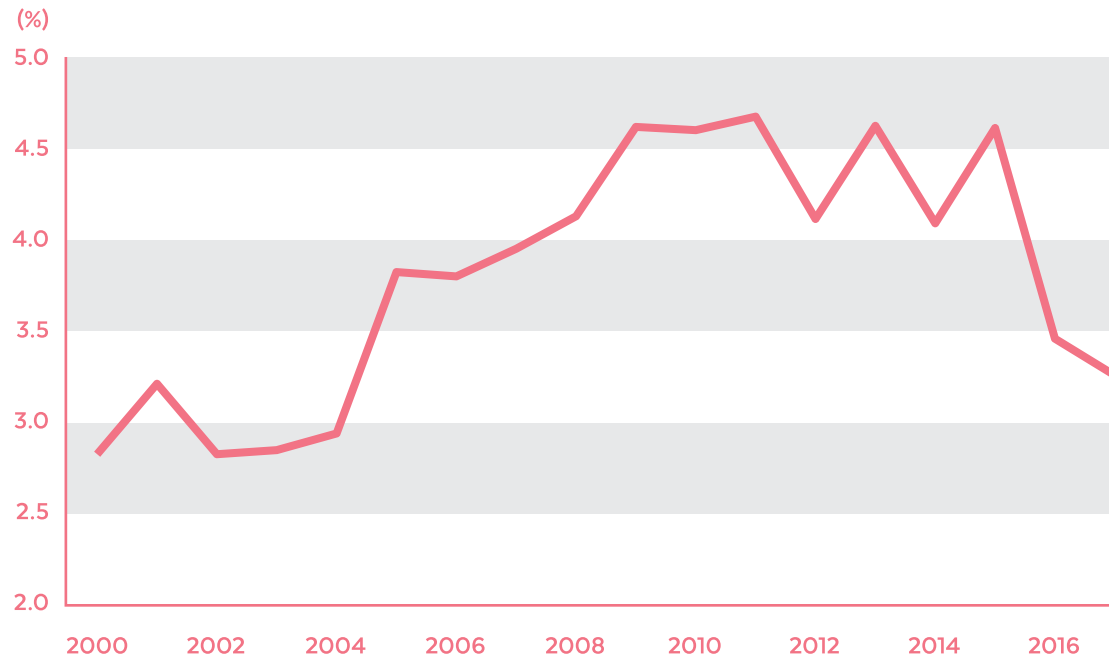
死因順位(2007)	死因順位(2017)	人口10万人あたりの死者数の 2007年からの変化率(%)
1. マラリア	1. マラリア	-37.3
2. HIV/AIDS	2. 下気道感染	7.4
3. 新生児疾患	3. 新生児疾患	-5.7
4. 下気道感染	4. 虚血性心疾患	21.2
5. 脳卒中	5. 脳卒中	16.9
6. 虚血性心疾患	6. HIV/ AIDS	-39.6
7. 結核	7. 結核	-5.1
8. 下痢	8. 下痢	1.4
9. 糖尿病	9. 交通事故	24.0
10. 交通事故	10. 糖尿病	20.0

(出所)IHME, <<http://www.healthdata.org/ghana>>



医療支出(GDP比)

- ガーナの医療費支出は2000年代に増加し、2009年以降ほぼ横ばいの状態であったが、2016年から減少している。

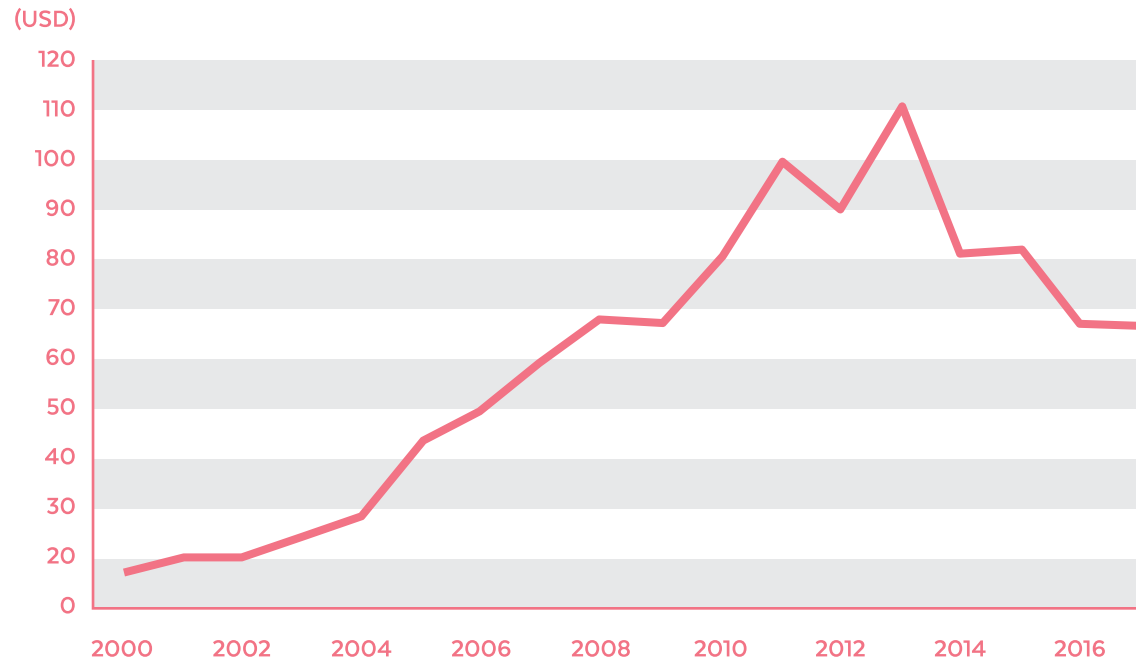


(出所) World Bank, <V<https://data.worldbank.org/indicator/SH.XPD.CHEX.GD.ZS?end=2017&locations=GH&start=2000&view=chart>>



一人あたり医療費支出(USD)

- 一人あたり医療費支出は、2000年の17USDから急激に増加し、ピークの2013年には82USDとなったが、2016年に68USDと減少している。

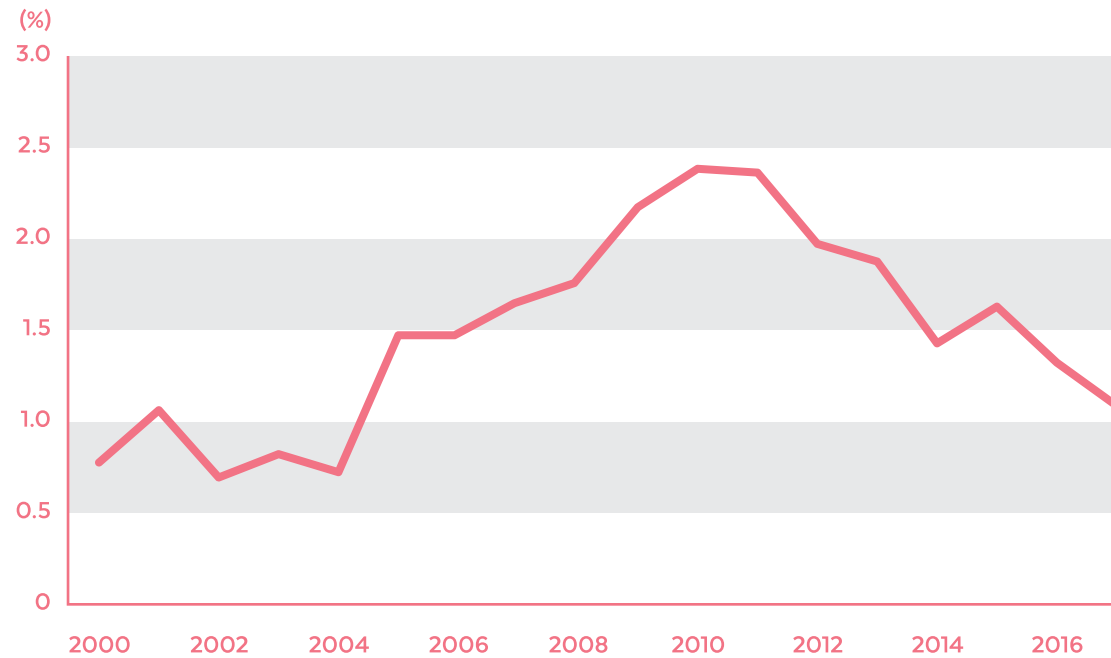


(出所) World Bank, <<https://data.worldbank.org/indicator/SH.XPD.CHEX.PC.CD?locations=GH>>



政府医療費支出(GDP比)

- 政府医療費支出は、2010年まで増加していたが、それ以降減少傾向にある。



(出所) World Bank, <https://data.worldbank.org/indicator/SH.XPD.GHED.GD.ZS?locations=GH&name_desc=false>



医療提供体制

行政監督	医療施設の種類	機能
中央レベル	三次病院	専門的な医療サービスを提供。 州病院以下の医療施設から紹介患者を受け入れる。 教育病院の機能も持つ。
州レベル	州病院	専門的な治療サービスを提供。 郡病院以下の医療施設から紹介患者を受け入れる。
郡レベル	郡病院	治療・予防・健康増進の外来・入院サービスを提供。
	保健センター・クリニック	住民の最初の受診医療機関となる。 基本的な予防・治療サービス(母子保健・公衆衛生・ 栄養・検査等)を提供。
	保健ポスト	地域保健師とボランティアにより、健康増進・予防・ 軽症治療等サービスを提供。

(出所) JICA, (2020), アフリカ 6 ヶ国における健康改善のための 民間セクター活用情報収集・確認調査報告書, p47.



医療機関数

- 医療機関数は過去5年間ほぼ横ばいの状態であるが、私立医療機関が増加傾向にある。

	2014	2015	2016	2017	2018
医療機関数 (合計)	224	258	267	271	263
公立医療機関数	83	95	98	88	83
私立医療機関数	141	162	168	183	180
病床数	19,907	18,644	18,501	18,419	18,276
1000人あたりの 病床数	0.73	0.67	0.65	0.63	0.61

(出所) Fitch Solution, (2020), Ghana Pharmaceuticals & Healthcare Report Includes 10-year forecasts to 2029, p37.



州ごとの各種医療機関数

- 病院数ではアシャンティ州、クリニックでは首都のあるグレーター・アクラ州が多いというように、州ごとの医療機関の種類にばらつきがある。

州	教育病院	病院	保健センター	クリニック	保健ポスト	助産院
アシャンティ州	1	115	130	166	74	96
ブロング・アハフォ州	0	32	80	113	236	43
セントラル州	1	27	62	65	189	33
イースタン州	0	32	95	112	456	24
グレーター・アクラ州	1	72	20	270	125	81
ノーザン州	1	29	88	45	163	8
アッパー・イースト州	0	7	46	44	204	1
アッパー・ウエスト州	0	10	69	12	132	4
ヴォルタ州	0	29	144	56	196	16
ウェスタン州	0	35	58	131	214	37
ガーナ全体	4	388	792	1014	1989	343

(出所) MINISTRY OF HEALTH , THE NATIONAL TUBERCULOSIS HEALTH SECTOR STRATEGIC PLAN FOR GHANA 2015–2020, <<https://ccmghana.net/images/PRs/NTP/TB-health-sector-plan-2015-2020.compressed.pdf>>, P55



医療従事者数

- 医療従事者数は過去5年でほぼ横ばいである。
- ガーナの医療従事者数は近隣諸国の中では多いとされているが、世界水準には大きく及ばない。

	2014	2015	2016	2017	2018
10,000人あたりの 医師数	1.1	1.2	1.2	1.4	1.5
10,000人あたりの 看護師数	-	-	-	-	42.0
10,000人あたりの 歯科医師数	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
10,000人あたりの 薬剤師数	0.5	0.2	0.2	0.2	0.2

(出所)WHO,(2020), World Health Statistics2020, < <https://apps.who.int/iris/bitstream/handle/10665/332070/9789240005105-eng.pdf?ua=1> >, Fitch Solution, (2020), Ghana Pharmaceuticals & Healthcare Report Includes 10-year forecasts to 2029, p37.



州ごとの医師数・看護師数の人口比

- 首都のあるグレーター・アクラ州では医師の人口比が3,404人に1人なのに対し、ウェスタン州では22,729人に1人と州ごとに大きな差がみられる。

州	医師の人口比(2017)	看護師の人口比(2017)
アシャンティ州	1 : 8,030	1 : 878
ブロング・アハフォ州	1 : 9,795	1 : 807
セントラル州	1 : 9,158	1 : 713
イースタン州	1 : 12,808	1 : 816
グレーター・アクラ州	1 : 3,404	1 : 743
ノーザン州	1 : 12,949	1 : 945
アッパー・イースト州	1 : 27,652	1 : 500
アッパー・ウエスト州	1 : 16,222	1 : 597
ヴォルタ州	1 : 10,832	1 : 785
ウェスタン州	1 : 22,729	1 : 1,030
ガーナ全体	1 : 8,098	1 : 799



保健医療に関する政策

- ガーナ政府は、国家開発政策「Coordinated Programme of Economic and Social Development Policies (2017-2024)」や「援助を超えるガーナ (Ghana beyond Aid)」構想などの国家政策に基づき、国家保健セクター中期開発計画「Health Sector Medium Term Development Plan (HSMTDP) 2018-2021」を策定している。国民の健康と生産性向上を目的として、以下を主要な重点目標としている。

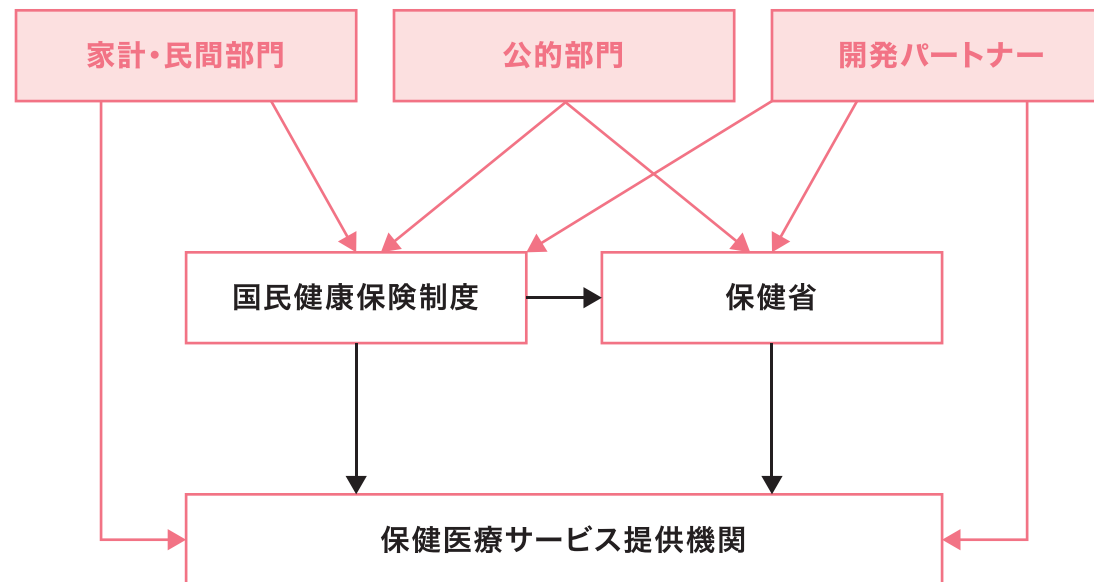
HSMTDP 2018-2021 の重点目標

- 1 持続的で、支払い可能な費用による、公平でアクセスが容易な保健サービス提供 (UHC)
- 2 保健管理体制の強化
- 3 罹患率、障害率、死亡率の減少
- 4 特に若者における新たなHIV感染やその他の感染症の減少



保健医療に関する行政体制

- ガーナの保健セクターの主要財源は、公的部門、開発パートナー、および家計を含む民間部門の3つからなる。
- 公的部門および開発パートナーの資金は保健省と国民健康保険制度に振り分けられる。



(出所)MINISTRY OF HEALTH , THE NATIONAL TUBERCULOSIS HEALTH SECTOR STRATEGIC PLAN FOR GHANA 2015-2020 , <<https://ccmghana.net/images/PRs/NTP/TB-health-sector-plan-2015-2020.compressed.pdf> >



国民健康保険制度

- ガーナでは2003年に「国民健康保険法」(National Health Insurance Scheme:NHIS)が成立し、国民健康保険制度が開始された。
- 国民健康保険制度は任意加入であり、2017年時点での国民健康保険制度加入者は国民の35%程度である。
- 年間保険料支払い会員と免除会員がおり、妊娠中の女性・貧困層・障害者・70歳以上の高齢者などは保険料が免除される。

	加入者数	人口	加入率
2013	10,144,527	26,427,760	38.38%
2014	10,545,428	27,043,093	38.99%
2015	11,058,783	27,670,174	39.96%
2016	11,029,068	28,308,301	38.96%
2017	10,576,542	29,710,642	35.59%

(出所)Ministry of Health, HOLISTIC ASSESSMENT OF 2017 HEALTH SECTOR PROGRAMME OF WORK,https://www.moh.gov.gh/wp-content/uploads/2018/09/2017-Holistic-Assessment-Report_Final_09.08.2018.pdf, p25 .National Health Insurance Scheme, <<http://www.nhis.gov.gh/membership.aspx>>



医療保険制度

- ガーナでは先述の国民健康保険制度に加え、民間健康保険制度、民間相互健康保険制度がある。
- いずれかの保険に加入すると国内全医療機関で利用可能な保険証が発行され、基礎的医療措置であれば無償で受けることができる。
- 医療機関の発行した医療費請求書が保険証の発行組織(国民健康保険局・民間保険会社・相互保険団体)に送られ、各組織から医療機関に送金される仕組みである。

国民健康保険制度	国民健康保険局による公共、非営利の制度であり、ガーナ全国で運用されている。ガーナに居住する人であれば誰でも居住地の地区協議会にて登録可能。
民間健康保険制度	国民健康保険局に認可された民間企業によって提供される保険サービス。民間の健康保険会社は国民健康保険基金からの助成金は受けておらず、事業を始める前に担保金を支払う必要がある。
民間相互健康保険制度	様々なカテゴリーの人々(たとえば、教会や社会グループのメンバー)が団体を形成し、自動的に運営する保険制度。国民健康保険基金からの助成を受ける権利は有さない。



医療保険適用サービス

- 保険適用サービスであれば、保険証の提示により無償で受けることができる。

<p>保険適用サービス</p>	<p>外来サービス: 診察・臨床検査・X線・超音波スキャン・認定医薬品・外科手術など 入院サービス: 一般病棟での宿泊と食事 歯科治療: 鎮痛・抜歯・歯科修復 産科ケア: 出産前ケア・出産(通常分娩・帝王切開)・産後ケア</p>
<p>保険適用外サービス</p>	<p>内科補助器具、外科補助器具、義歯など NHISリストに記載されていない医薬品 生殖補助医療・エコー検査・慢性腎不全の透析・臓器移植 事故によるもの以外の心臓および脳外科 乳がんおよび子宮頸がん以外のがん治療 海外での診断と治療</p>



医療機器・医薬品に関する法令及び監督機関

<p>関連法令</p>	<p>医療機器・医薬品の輸入は下記の法令にて規定される。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Food and Drug Law, 1992 (PNDCL 305B) • Food and Drug (Amendment) Act, 1996 (Act 523)
<p>監督機関</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 保健省のProcurement and Supply Chain Directorate (PSCD): 医療機器・医薬品の公共調達を担当 • 食品医薬品局 (Food and Drugs Board): 医療機器・医薬品の事前登録要件に基づく商用輸入許可手続きを担当 • ガーナ規格局 (Ghana Standards Board): 医薬品がISO9000の品質認証を取得していることを確認 • ガーナ国内の輸送先で輸入品の検査を担当するのは、Gateway Services Ltd.・BIVAC International・Ghana Link Network Services・Inspection and Control Servicesの4社

(出所)HG.org, < <https://www.hg.org/legal-articles/importing-pharmaceutical-drugs-and-medical-devices-into-ghana-23509> >, US International Trade Administration, < https://2016.export.gov/industry/health/healthcareresourceguide/eg_main_116252.asp >



医療サービス市場の市場規模推移と予測

- 保健支出額はほぼ横ばいであるが、1人あたり保健支出と保健支出のGDP比は減少傾向にある。

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
保健支出 (USDbn)	2.2	2.2	2.0	1.9	1.9	1.7	1.8	1.9	2.0	1.6
1人あたり保健支出 (USD)	81.0	80.0	69.5	64.8	63.5	57.8	55.6	57.3	59.4	61.9
保健支出のGDP比 (%)	4.3	4.7	3.6	3.2	2.9	2.8	2.5	2.4	2.1	2.0

(出所) Fitch Solutions, (2020), Worldwide Medical Devices Market Forecasts



医療機器の流通構造

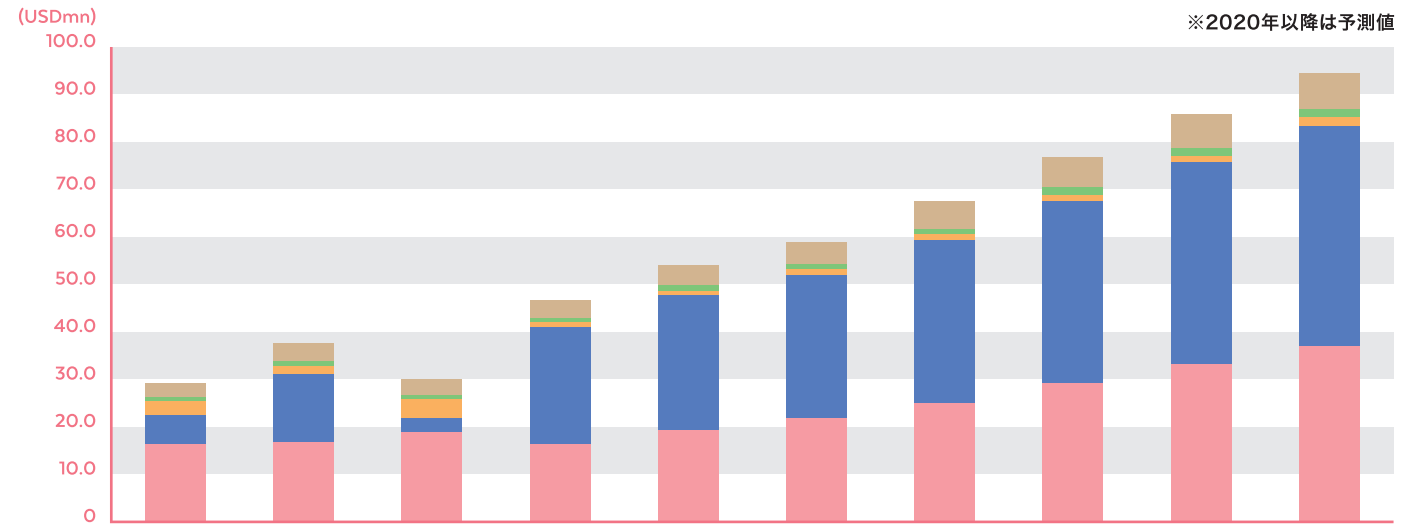
- 企業が商業目的で医薬品または医療機器を輸入する際には、事前登録要件に基づき、事前に商品サンプルを食品医薬品局 (Food and Drugs Board) に送付し、商用輸入の許可を取得する必要がある。
- 審査ルートは通常 (full) と迅速 (expedited) との2種があり、expeditedルートは公衆衛生プログラム用途のものや保健省の入札目的のものに適用される。Fullの場合は通常160日以内に審査が完了する。
- 許可証は発行後1年間有効で、毎年更新する必要がある。
- 公立病院は、2003年の公共調達法および2016年の改訂公共調達法に基づき、保健省のProcurement and Supply Chain Directorate (PSCD) が医療機器・医薬品の調達を担当している。
- 医療機器の調達要件は、入札・相見積による最低価格の選定に加え、アフターサービスとして保守およびエンドユーザーに対するトレーニングが含まれる傾向にある。
- 民間医療施設は自己資金で調達を行うため価格重視であり、中国製品が席卷している。これに対し、欧米メーカーは低価格モデルや再生整備品を導入して対抗している状況にある。

(出所) JICA, (2020), アフリカ6カ国における健康改善のための 民間セクター活用情報収集・確認調査報告書、HG.org, <<https://www.hg.org/legal-articles/importing-pharmaceutical-drugs-and-medical-devices-into-ghana-23509>>, US International Trade Administration, <https://2016.export.gov/industry/health/healthcareresourceguide/eg_main_116252.asp>



医療機器の市場規模推移

- 医療機器の市場規模は全体に増加傾向であるが、特に画像診断機器の増加が著しい。



	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
患者補助具	2.8	3.9	3.5	3.6	4.2	4.7	5.4	6.2	6.9	7.6
整形外科製品・人工装具	0.8	0.5	0.8	0.9	1.0	1.1	1.3	1.4	1.6	1.8
歯科衛生製品	3.0	1.8	4.0	0.8	1.0	1.1	1.3	1.4	1.6	1.8
画像診断機器	6.3	14.3	3.0	24.6	28.4	30.3	34.1	38.4	42.4	46.2
医療用消耗品	16.7	17.3	19.1	16.9	19.7	22.0	25.6	29.5	33.5	37.4

(出所) Fitch Solutions, (2020), Worldwide Medical Devices Market Forecasts



医療機器の輸出入額

- ガーナは医療機器の多くを輸入に頼っており、2018年の医療機器輸入額は29,702,183 USDに上る。
- 医療機器市場の拡大に伴い、今後輸入額も増加することが予測される。

	輸入(2018)	輸出(2018)
医療用家具	5,254,332 USD	-
医療機器	29,702,183 USD	377,000USD
X線機器	14,102,230 USD	263,000USD

(出所) The Observatory of Economic Complexity, < <https://oec.world/en/profile/country/gha/> >



主要な医療機器海外メーカー

- ガーナは保健製品の80%を輸入に頼っておりヨーロッパ製のシェアが高いが、20年ほどでインド・中国のシェアが増加している。
- 主要な医療機器サプライヤーは、オランダの製品を供給するフィリップス医療機器、ドイツの製品を供給するシーメンス社、米国のゼネラルエレクトリック製品を供給するGEなど。その他は、フランスのAir Liquid、フランスとイタリアのThermo Electroなど。フィリップスは最大の市場シェアを誇り、シーメンスがそれに続く。



医療機器市場のSWOT分析

強み

- ・サブサハラアフリカで最も平和で安定した国の1つ
- ・大規模な労働力と柔軟な労働規制
- ・拡大傾向にある人口

弱み

- ・1人あたりGDPおよび1人あたり医療費支出が少ない
- ・高齢者人口が少ない
- ・保健セクターの整備が不十分
- ・国民皆保険の欠如

機会

- ・2019年の経済成長の加速
- ・海外直接投資を受け入れている
- ・非感染性疾患の増加
- ・国際援助による保健インフラへの投資
- ・輸入依存

脅威

- ・実質GDP成長率の鈍化
- ・ガバナンスの腐敗
- ・移民による非熟練労働者



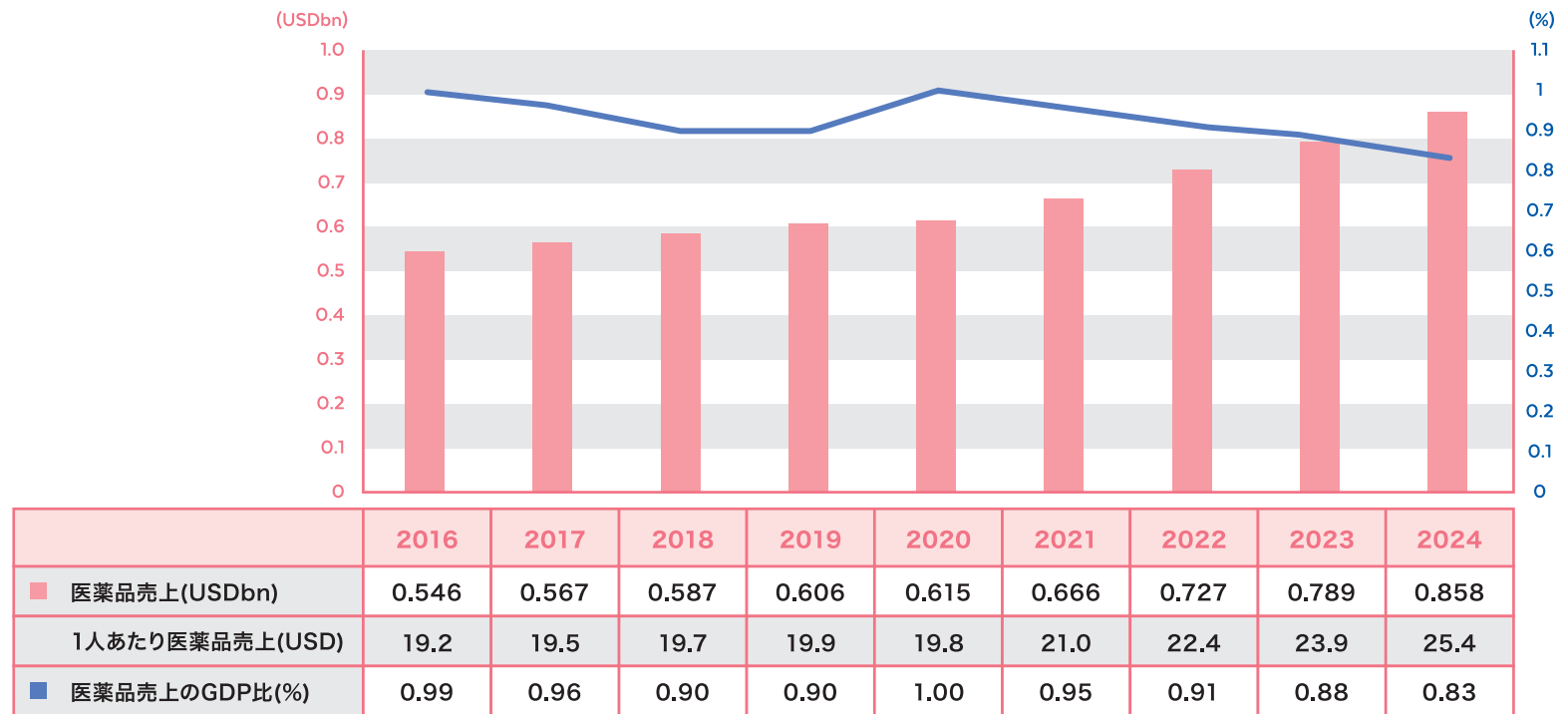
医薬品の流通構造

- 企業が商業目的で医薬品または医療機器を輸入する際には、事前登録要件に基づき、事前に商品サンプルを食品医薬品局 (Food and Drugs Board) に送付し、商用輸入の許可を取得する必要がある。
- 審査ルートは通常 (full) と迅速 (expedited) との2種があり、expeditedルートは公衆衛生プログラム用途のものや保健省の入札目的のものに適用される。Fullの場合は通常160日以内に審査が完了する。
- 許可証は発行後1年間有効で、毎年更新する必要がある。
- 医薬品輸入規則では、製品がガーナに到着した時点で使用期限の60% (使用期限が24カ月以内の製品については80%) が残っている必要がある。
- 製品ラベルは英語で記載されている必要がある。
- 輸入品には、輸入税、付加価値税、現地の検査会社による輸送先検査が適用される。輸送先検査を担当するのは、Gateway Services Ltd.・BIVAC International・Ghana Link Network Services・Inspection and Control Servicesの4社である。
- 標準関税率は商品価格の20%であるが、一部の医薬品や医療機器は関税と税金が免除になる場合がある。



医薬品の市場規模推移と予測

- 医薬品売上は増加傾向にあるものの、GDP比では減少傾向にある。

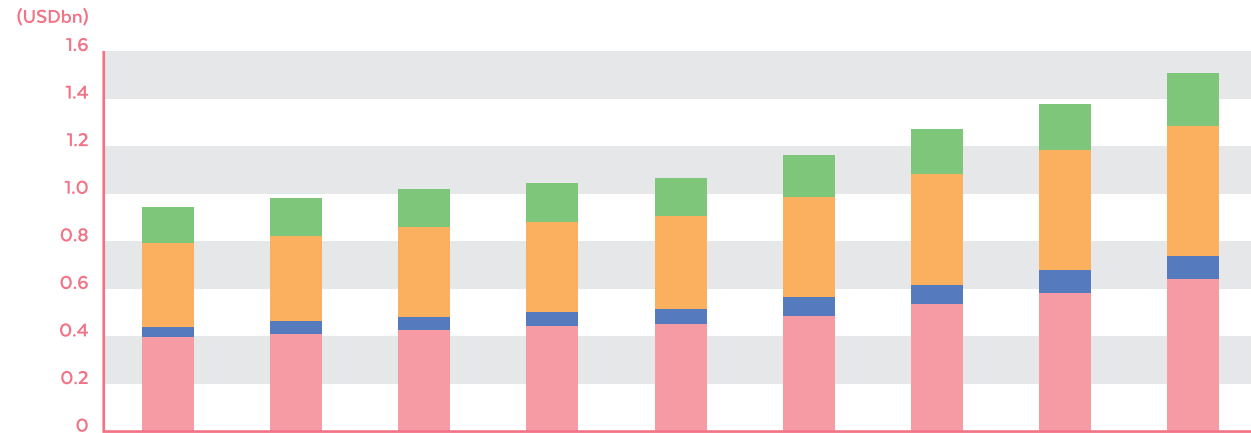


(出所)Fitch Solution, (2020), Ghana Pharmaceuticals & Healthcare Report Includes 10-year forecasts to 2029, p9.



医薬品販売形態別売上推移と予測

- 全体に増加傾向であり、2018年から2024年の間に売上が約1.5倍に増加する見込み。



	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
■ 市販薬 (USDbn)	0.149	0.153	0.156	0.16	0.16	0.172	0.185	0.199	0.214
■ ジェネリック医薬品 (USDbn)	0.351	0.363	0.375	0.378	0.391	0.424	0.461	0.5	0.542
■ 特許医薬品 (USDbn)	0.047	0.051	0.056	0.06	0.063	0.071	0.08	0.09	0.102
■ 処方薬 (USDbn)	0.398	0.414	0.431	0.446	0.455	0.495	0.541	0.59	0.644



州ごとの市販薬販売店とコミュニティ薬局数

- 州ごとに市販薬販売店・コミュニティ薬局の数および比率にばらつきがある。

州	市販薬販売店	コミュニティ薬局
アシャンティ州	2,330	550
ブロング・アハフォ州	1,514	118
セントラル州	1,805	91
イースタン州	1,681	98
グレーター・アクラ州	1,736	1,714
ノーザン州	799	76
アッパー・イースト州	236	21
アッパー・ウエスト州	170	14
ヴォルタ州	1,076	47
ウェスタン州	1,744	125
ガーナ全体	13,091	2,854

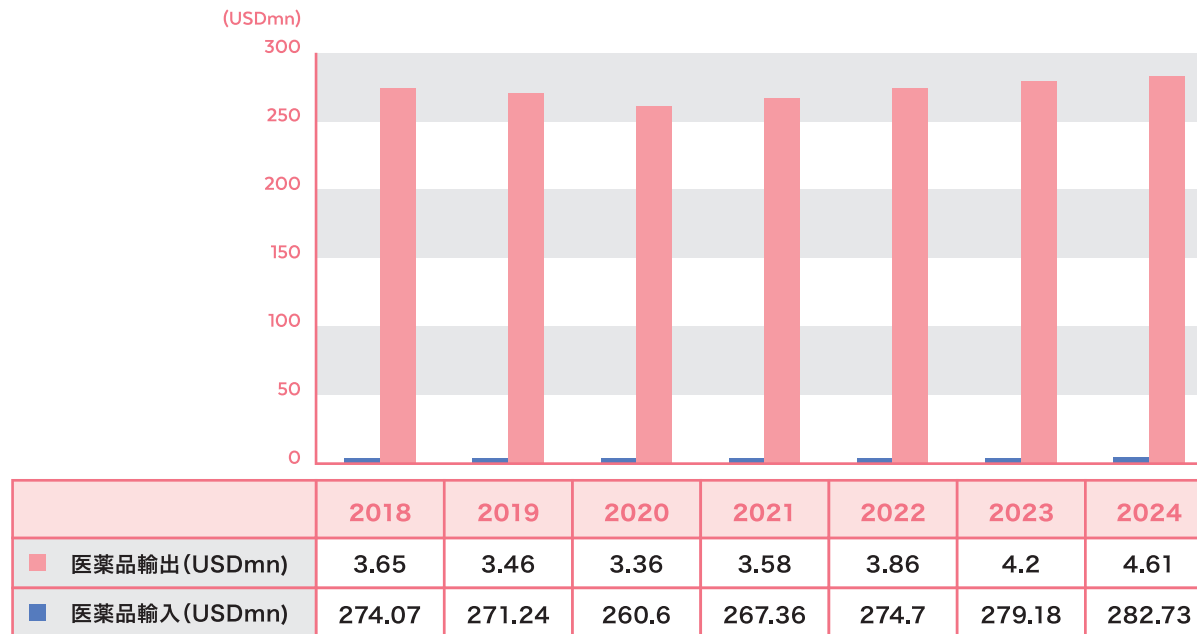


市販薬販売店の様子
(アイ・シーネット株式会社社員撮影)



医薬品の輸出入額

- 輸入額は輸出額の100倍近く、輸入依存の状況が見て取れる。
- 輸出入ともに微増傾向にある。



(出所) Fitch Solution, (2020), Ghana Pharmaceuticals & Healthcare Report Includes 10-year forecasts to 2029, p21.



主要な医薬品海外メーカー

- 2020年の時点でガーナの製薬会社協会には35の国内企業が登録している。
主要な国内企業はDanadams・ M&G Pharmaceuticals・
Ayrton Drug Manufacturing・LaGray Chemical Companyなど。
- 食品医薬品局によると、有効な許可証を持つ外資医薬品企業は126社で、インドが最多(62社)である。
その他、バングラデシュ(3社)、フランス(2社)、ドイツ(2社)、ナイジェリア(2社)、米国(2社)など。
- 主要な海外メーカーは、Novartis・Johnson & Johnson・Pfizer・
Roche・Sanof・Merck & Co・GlaxoSmithKlineなど。



医薬品市場のSWOT分析

強み

- ・ ガーナは西アフリカで最も魅力的な医薬品市場の1つ
- ・ 保健医療分野への政府投資
- ・ 国民の大多数に基本的な保健サービスを提供する国民健康保険制度

弱み

- ・ 低所得と低い購買力
- ・ インドからの高価格ジェネリック医薬品が流通する医薬品市場
- ・ 輸入依存の医薬品市場

機会

- ・ 非感染症疾患の増加
- ・ コロナ禍で製薬部門を支援するための政府資金投入
- ・ 多国籍企業と地方自治体のパートナーシップ

脅威

- ・ インドなどより成熟した製造拠点との競争が発生
- ・ コロナ禍の混乱による医薬品不足



医療機器

- 上記のほか、病院用ベッド、家具、超音波滅菌器、X線、実験装置などの需要が高い。
- 先進国企業にとって見込みのある製品には、遺体冷却装置、救急車、診断装置、心電計と超音波走査装置、手術室装置が挙げられる。

製品・サービス	想定する顧客	顧客のニーズ・課題	顧客の購買力
糖尿病の検査機器・治療機器	保健省のProcurement and Supply Chain Directorate (PSCD) を通して、糖尿病センターや公立病院などに流通。	糖尿病患者の増加と治療施設の不足	糖尿病センターの機器需要等で政府保健予算からの保健省を通じた調達が見込まれる。
画像診断システム がんの検査機器・治療機器	保健省のProcurement and Supply Chain Directorate (PSCD) を通して、がん治療センターや公立病院などに流通。	がん患者の増加と治療施設の不足	画像診断機器の市場規模は約3千万ドルであり、今後も需要増が見込まれる。
産科・婦人科用機器 新生児・小児用機器 ポータブル超音波診断機	都市部の公立病院のほか、州病院や郡病院、保健センターに流通。	妊産婦および新生児死亡率の改善	産前・出産・産後のケアはいずれも国民健康保険の対象であるため、政府保健予算からの保健省を通じた調達が見込まれる。
歯科治療機器全般 小型歯科切削加工用機器 歯科用X線装置・画像診断機器	公立病院のほか、都市部を中心とした私立歯科医院にも流通。	歯科治療需要の増加	歯科衛生用品の市場規模は約100万ドルであり、都市部を中心とした歯科医院の増加に比例して今後も購買力の増加が見込まれる。

(出所) US International Trade Administration, <https://2016.export.gov/industry/health/healthcareresourceguide/eg_main_116252.asp>



医薬品

- 医薬品では特に需要の高いマラリア薬、HIV/AIDS薬、抗生物質に加え、非感染症の増加に伴い、糖尿病薬、がん治療薬などの需要増加が見込まれる。

製品・サービス	想定する顧客	顧客のニーズ・課題	顧客の購買力
糖尿病治療薬	保健省のProcurement and Supply Chain Directorate(PSCD)を通して、糖尿病センターや処方箋薬局などに流通。	糖尿病患者の増加と治療薬の不足	医薬品の売り上げは約6億ドル。糖尿病センター等での治療薬の需要増も見込まれる。
がん治療薬	保健省のProcurement and Supply Chain Directorate(PSCD)を通して、がん治療センターや処方箋薬局などに流通。	がん患者の増加と治療薬の不足	医薬品の売り上げは6億ドル。平均寿命の延びに伴いがん治療が注目されており、今後も需要増が見込まれる。
抗生物質	保健省のProcurement and Supply Chain Directorate(PSCD)を通して、全国の処方箋薬局やヘルスセンターに流通。	抗生物質の不足	ガーナ全体で2854店舗存在するコミュニティ薬局等でも取り扱われる抗生物質は今後も安定した需要が見込まれる。
HIV/AIDS治療薬	保健省のProcurement and Supply Chain Directorate(PSCD)を通して、全国の処方箋薬局やヘルスセンターに流通。	HIV/AIDS治療薬の不足	死因の6位に入るHIV/AIDSの治療薬は今後も保健省を通じた継続的調達が予想される。



パートナーとすべき現地企業の特徴

- 公立の医療機関や研究施設などで使用される医療機器および医薬品の調達には、保健省のProcurement and Supply Chain Directorate (PSCD) が担当しているため、保健省を通じた市場への参入が求められる。
- 医薬品分野であれば、ガーナの製薬会社協会に登録している企業の信用度が高い。
(2020年時点で35の国内企業が登録している。)
- その他、一般向けに販売される衛生用品等については、インド・中国系の卸売業や小売業が関与している場合が多く、連帯のメリットがあると考えられる。



主要病院

		診療科目	診療時間
37 MILITARY HOSPITAL	ガーナ・アクラ	総合、救急外来 (重大な救急を除き、紹介状が必要)	救急24時間
AKAI HOUSE CLINIC		内科、外科、小児科、 整形外科、耳鼻科、皮膚科	月～金 08:00～16:00 土 10:00～12:00
BEAVER CLINIC		歯科	月～金 09:00～18:00 土 10:00～14:00
EGON GERMAN CLINIC		婦人科、小児科、一般、検査	月火木金 08:30～13:00/14:00～17:30 水 08:30～12:00/14:00～19:00
KORLE-BU TEACHING HOSPITAL		総合 (受診には紹介が必要)	救急24時間
LISTER HOSPITAL AND FERTILITY CENTRE		総合	救急24時間

(出所) RESIDENCE INTERNATIONAL, <<https://www.hcpg.jp/hospital/>中近東・アフリカ/ガーナ>



医療機器

会社名	住所	電話番号	WEBサイト	備考
McSarpong Medical Supplies	Spintex, around the shell signboard, Accra, Ghana	+233246643594 +233509912953	www.mcsarpongmedicalsupplies.com	医療機器販売代理店
Surgimed Ghana Ltd.	74A, Old Fadama Road, Behind Graphic Road, Accra, Ghana,	0233245184310 0233244261149	www.surgimedghana.com	医療機器の卸売業
OAB MEDICAL SUPPLIES LTD	Box 155, Koforidua, Ghana	0206227562	www.facebook.com/OABHSupplies/	医療機器・医療消耗品の販売
Heartland Medical Supplies	I.P.T Junction Asouyeboa, Kumasi, Ghana	0272237177	-	医療機器・外科用品の卸売および小売販売
Sedinam Medical Services	opposite Tamale Teaching Hospital, Tamale, Ghana	0240189154 0209196164	-	医療機器・医療消耗品の卸売業

(出所) Ghana Yello, < https://www.ghanayello.com/category/medical_equipment > < https://www.ghanayello.com/category/medical_supplies >



医薬品

会社名	住所	電話番号	WEBサイト	備考
LabMart Ltd.	21 Dagomba road, p. o. Box TL1535, Tamale, Ghana	0372030850	www.labmartltd.com	医療/実験用試薬の販売
SIMART PHARMACY	CELESTIAL JUNCTION, OFFICIALTOWN, Ashiaman, Ghana	020 696 5353 024 955 8197	www.simartpharma.com	処方箋・一般薬販売薬局
GOLDEN NEOLIFE DIAMITE	ACCRA GREATER ACCRA, +233 Ghana	+233 57 3026243	-	医薬品の販売代理店
306 Supplies Limited	P o box 686 koforidua Koforidua Ghana	+233 24 9280854	-	医薬品の販売代理店
Ashanti Pharmacy Ltd	Box 787mamprobi Accra, 00233 Ghana	+233 302 668205	-	医薬品輸入業

(出所) Ghana Yello, < https://www.ghanayello.com/category/medical_supplies>, Medicines1.com, < <https://www.medicines1.com/medicine-importers/ghana>>



ガーナにおける医療機器分野の参入可能性

主要保健課題	・ 糖尿病患者の増加と治療施設の不足	・ がん患者の増加と治療施設の不足	・ 妊産婦および新生児死亡率の改善	・ 歯科治療需要の増加
現地ニーズ	感染症から非感染症への疾病構造の転換が起こっており、保健セクター中期開発計画では、糖尿病センターの構築が挙げられる。	感染症から非感染症への疾病構造の転換が起こっており、保健セクター中期開発計画では、がん治療の強化推進が挙げられる。	母子保健、特に、施設における妊産婦死亡率と新生児死亡率の改善が停滞しているため、それらの課題に寄与する医療機器が求められている。	都市部を中心に歯科医院が増えており、歯科治療機器の需要が増加している。
顧客想定	保健省のProcurement and Supply Chain Directorate(PSCD)を通して、糖尿病センターや公立病院などに流通。	保健省のProcurement and Supply Chain Directorate(PSCD)を通して、がん治療センターや公立病院などに流通。	都市部の公立病院のほか、州病院や郡病院、保健センターに流通。	公立病院のほか、都市部を中心とした私立歯科医院にも流通。
提供製品	糖尿病の足裏検査装置	画像診断システム 乳がんの自己触診用手袋	産科・婦人科用機器 新生児・小児用機器 ポータブル超音波診断機	歯科治療機器全般 小型歯科切削加工用機器 歯科用X線装置・画像診断機器
競合企業	<ul style="list-style-type: none"> ・ オランダの製品を供給するフィリップス医療機器 ・ フランス製品を供給するのAir Liquid ・ ドイツの製品を供給するシーメンス社 ・ フランスとイタリア製品を供給するThermo Electro ・ 米国のゼネラルエレクトリック製品を供給するGE ・ その他、中国・インド企業など 			



ガーナにおける医薬品分野の参入可能性

主要保健課題	・ 糖尿病患者の増加と治療薬の不足	・ がん患者の増加と治療薬の不足	・ 抗生物質の不足	・ HIV/AIDS治療薬の不足
現地ニーズ	感染症から非感染症への疾病構造の転換が起こっており、保健セクター中期開発計画では、糖尿病センターの構築が挙げられる。	感染症から非感染症への疾病構造の転換が起こっており、保健セクター中期開発計画では、がん治療の強化推進が挙げられる。	抗生物質が有効である感染症の疾患数と比較し、抗生物質が不足している。	減少傾向ではあるものの現在でもHIV/AIDSは死亡要因の6位に位置しており、治療薬は依然不足している。
顧客想定	保健省のProcurement and Supply Chain Directorate (PSCD)を通して、糖尿病センターや処方箋薬局などに流通。	保健省のProcurement and Supply Chain Directorate (PSCD)を通して、がん治療センターや処方箋薬局などに流通。	保健省のProcurement and Supply Chain Directorate (PSCD)を通して、全国の処方箋薬局やヘルスセンターに流通。	公立病院のほか、都市部を中心とした私立歯科医院にも流通。
提供製品	糖尿病治療薬	がん治療薬	抗生物質	HIV/AIDS治療薬
競合企業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要な国内企業はDanadams・ M&G Pharmaceuticals・Ayrton Drug Manufacturing・LaGray Chemical Companyなど。 ・ 有効な許可証を持つ外資医薬品企業は126社で、インドが最多(62社)。その他、バングラデシュ(3社)、フランス(2社)、ドイツ(2社)、ナイジェリア(2社)、米国(2社)など。 ・ 主要な海外メーカーは、Novartis・Johnson & Johnson・Pfizer・Roche・Sanof・Merck & Co・GlaxoSmithKlineなど。 			



アフリカ地域進出企業

企業名	進出国	内容	HP
Connect Afya	ケニア	ケニアで臨床検査ラボを運営	http://connectafya.com
太陽商事	スーダン、ギニア、コートジボワール、セネガル、ナイジェリア、ブルキナファソ、マリ、ナイジェリア、カメルーン、コンゴ、アルジェリア、エジプト、チュニジア、リビア、モロッコ	画像診断器等医療機器の輸出。 アフリカ14カ国に販売代理店	http://www.taiyocorp.com/company/
株式会社ジウン	ナイジェリア他	医療用画像管理システムの開発・販売・クラウドサービス提供	https://www.jiun.co.jp
タカラベルmont	南ア	デンタルユニットなどを30年以上にわたって輸出。民間クリニックを中心に販売され、同国内で30~40%の市場シェアを獲得。	https://www.takarabelmont.co.jp
キャンサースキャン	ケニア	クラウド技術と人工知能技術を用いてヘルスビッグデータを集計・分析・抽出し、健康的な生活への行動変容を促進	http://www.africascan.com
西村医科器械株式会社	タンザニア他	中古医療機器の販売	https://nime.co.jp/overseas/publics/index/



ODAの取り組み(2010年～2020年)①

類型	案件名
技術協力プロジェクト	母子手帳を通じた母子継続ケア改善プロジェクト
技術協力プロジェクト	北部3州におけるライフコースアプローチに基づく地域保健医療サービス強化プロジェクト
技術協力プロジェクト	ガーナにおける感染症サーベイランス体制強化とコレラ菌・HIV等の腸管粘膜感染防御に関する研究
技術協力プロジェクト	HIV母子感染予防にかかる運営能力強化プロジェクト
技術協力プロジェクト	アッパーウエスト州地域保健機能を活用した妊産婦・新生児保健サービス改善プロジェクト
技術協力プロジェクト	ガーナ由来薬用植物による抗ウイルス及び抗寄生虫活性候補物質の研究プロジェクト
無償資金協力	野口記念医学研究所先端感染症研究センター建設計画
無償資金協力	アッパーウエスト州地域保健施設整備計画

(出所) JICA, ODA見える化サイト, <https://www2.jica.go.jp/ja/oda/index.php?anken=&area1=%E3%82%A2%E3%83%95%E3%83%AA%E3%82%AB&country1=%E3%82%AC%E3%83%BC%E3%83%8A&area2=&country2=&area3=&country3=&field1=cd002&field2=&field3=&start_from=%EF%BC%92%EF%BC%90%EF%BC%91%EF%BC%90&start_to=%EF%BC%92%EF%BC%90%EF%BC%92%EF%BC%90&search=%E6%A4%9C%E7%B4%A2>



ODAの取り組み(2010年～2020年)②

類型	案件名	実施組織
草の根パートナー型	地域と保健施設をつなぐ母子継続ケア強化プロジェクト	公益財団法人ジョイセフ
草の根パートナー型	在来家畜生産の効率化によるガーナの食料事情向上支援	国立大学法人 京都大学 野生動物研究センター
民間連携基礎調査	ウェアラブル手術照明導入による医療向上のための基礎調査	太陽商事株式会社
協力準備調査 (BOPビジネス連携促進)	離乳期栄養強化食品事業準備調査	味の素株式会社
民間技術普及促進事業	輸血感染対策普及促進事業	テルモ株式会社
民間技術普及促進事業	尿検査自動化技術普及促進事業	シスメックス株式会社

(出所) JICA, 草の根パートナー型 <<https://www.jica.go.jp/partner/kusanone/partner/index.html>>、JICA, 民間連携事例<https://www2.jica.go.jp/ja/priv_sme_partner/?r=site%2Findex&rg%5B0%5D=10&ct%5B0%5D=&ct%5B0%5D=122&rg%5B1%5D=&ct%5B1%5D=&ct%5B1%5D=&rg%5B2%5D=&ct%5B2%5D=&ct%5B2%5D=&f%5B%5D=7&yf=&yt=&pj=&cp=&pf%5B0%5D=&pf%5B1%5D=&pf%5B2%5D=&os=&search=%E6%A4%9C%E7%B4%A2>



野口記念医学研究所共同研究センター

- ガーナで黄熱病研究の途上で客死した野口英世を記念し、1979年に設立された医学研究所。
- HIV/AIDSのモニタリング、NTD(顧みられない感染症)としてのアフリカ睡眠病、マラリア、エボラ出血熱の対応などに寄与している。
- コロナ禍では全国のPCR検査の8割以上を実施し、注目を集めた。



(出所)東京医科歯科大学, http://www.tmd.ac.jp/international/globalization/tmdu_international_collaboration_centers/ghana/ghana.html
JIJI.COM,「「ノグチ」研究所、対策拠点に アフリカの感染症—ガーナ」(2020/7/17掲載) <<https://www.jiji.com/jc/article?k=2020071600902&g=int>>

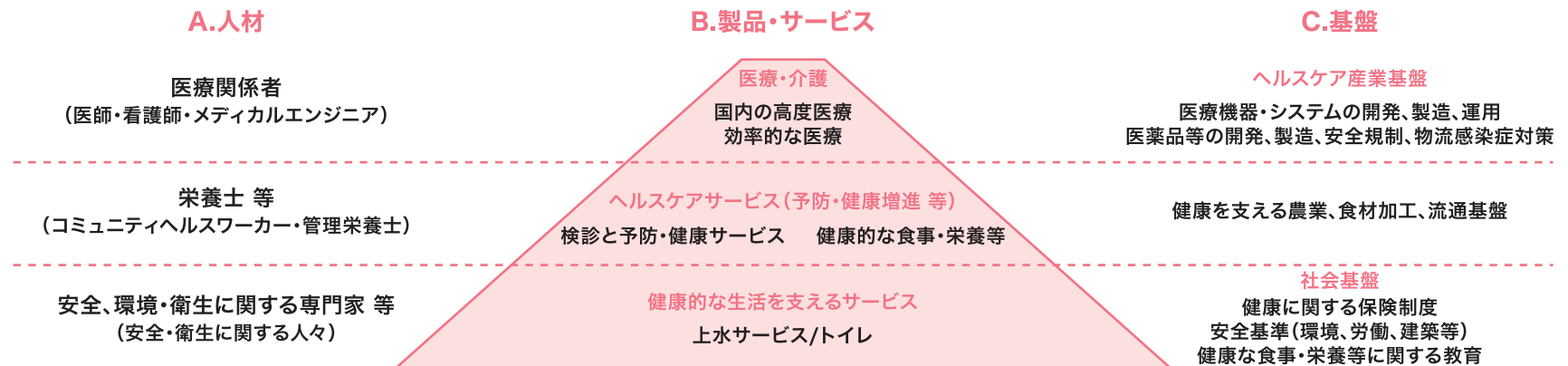


アフリカビジネス協議会ヘルスケアWG(2019年～)

● アフリカ健康構想に向けた基本方針(案)(概要)

基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> アフリカは豊富な天然資源と急増する人口を背景に高い経済成長を遂げ、潜在的市場として注目と期待を集めているが、下記の課題が存在。 <ul style="list-style-type: none"> ヘルスケア分野における産業育成においても必要となる電力・水道・港湾・道路といった基礎的なインフラが未整備。 公衆衛生・農業分野における基礎的な知識を向上させ、実践を担保し、さらにはさららを一体として進めることで社会環境の改善を図る必要。 未だ感染症や栄養不良といった早急に対応すべき課題も存在。 日本は、TICADプロセスを通じて、アフリカの開発課題に取り組んでおり、TICADVIIにおいてもUHCの推進を含む保健の取り組みを打ち出した。今般、人間の安全保障の理念に基づき、アフリカにおけるUHCの推進をより一層積極的に図るとともに、上記の課題に対応したより具体的な貢献を行うべく、アフリカ健康構想に向けた基本方針を定める
実現すべき理念	<ul style="list-style-type: none"> 「医療・介護」「ヘルスケアサービス」「健康な生活を支えるサービス」の各分野における自律的な産業を振興し、すそ野の広い富士山型のヘルスケアの実現を目指す。 上述のアフリカ特有の課題を踏まえ、例えば公的セクターなどの取り組みにより民間事業を創出・育成し、民間セクターの活性化が公的セクターを支えるという好循環の形成を目指し、公的セクターによる支援と自律的な民間の産業活動を車の両輪として取り組むことで、当該国のヘルスケアを充実させるとともに、民間企業活動の活性化とも合わせて経済成長を実現。 民間事業を成立させるため、意欲あるNGOと連携して取り組むことも期待。

アフリカにおける富士山型のヘルスケアの全体象イメージ



(出所)アフリカビジネス協議会, <https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiryousuisin/suisin_dai24/siryou7-1.pdf>

発行者：アイ・シー・ネット株式会社

総責任者：井上真

全体管理：松本幸敏、太田みなみ、淵上雄貴

調査担当：(アフリカ保健・医療) 溝上芳恵(リーダー)、及川由真、太田みなみ、三津間香織

お問い合わせ：Business_Consulting@icnet.co.jp

デザイン：株式会社ツープラトン

本レポートは、出所を記載した二次資料及び当社による現地ヒアリング結果に基づき、有益だと判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しては、ご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。